

【生成AIパスポート試験シラバス】
(2026年2月試験より適用)

大項目	中項目	学習目標	学習項目	詳細キーワード
第1章 AI(人工知能)	AI(人工知能)の定義	AIの定義をはじめとした、AIの基礎的な概念を理解する	AIとは	AI(人工知能)、ダートマス会議
			AIとロボットの区別	
			AIの研究	
	AIに知能をもたらす仕組み	AIが機能するための要素とその仕組みを理解し、AIと呼ばれる由来やその性質を学習する	知能をもたらす2つの仕組み	ルールベース、機械学習、学習済みモデル、教師あり学習、教師なし学習、クラスタリング、次元削減、強化学習、半教師あり学習、ノーフリランチ定理、ニューロン、シナプス、人工ニューロン(ノード)、ニューラルネットワーク、ディープラーニング、重み、情報の重みづけ、過学習、正則化、ドロップアウト、転移学習
			ルールベースとは	
			機械学習とは	
			機械学習の手法	
			機械学習の考え方	
			人間の脳とニューラルネットワーク	
			AIが画像を認識する仕組み	
			AIが自ら学習して改善される仕組み	
			過学習(オーバーフィッティング)	
			過学習を避ける手法	
			転移学習	
	AIの種類	実際に生活で利用されているAIと、その種類を理解する	AIの4つのレベル	特徴量、弱いAI(ANI)、強いAI(AGI)
			弱いAI(ANI)と強いAI(AGI)	
	AIの歴史	AIの誕生から現在までの変遷を学習する	第一次AIブーム	第一次AIブーム、探索、推論、第二次AIブーム、エキスパートシステム、AIの冬、第三次AIブーム、ビッグデータ
			第二次AIブーム	
			第三次AIブーム	
	シンギュラリティ(技術的特異点)	シンギュラリティの基本的な概念を学習する	シンギュラリティ(技術的特異点)	シンギュラリティ(技術的特異点)、ヴァーナー・ヴィンジ、レイ・カーツワイル、2045年問題、AI効果

大項目	中項目	学習目標	学習項目	詳細キーワード
第2章 生成AI(ジェネレーティブAI)	生成AIの誕生まで	生成モデルが誕生してから現在に至るまでに登場してきた様々なモデルの種類と手法を学習する	生成モデルの誕生	生成AI(ジェネレーティブAI)、ボルトzmanマシン、制約付きボルトzmanマシン、自己回帰モデル、CNN(畳み込みニューラルネットワーク)、畳み込み、VAE(変分自己符号化器)、ノイズ、エンコーダ、デコーダ、潜在ベクトル、GAN(敵対的生成ネットワーク)、生成器、識別器、RNN(回帰型ニューラルネットワーク)、隠れ層、リカレント層、シーケンスデータ、LSTM(長・短期記憶)、Transformerモデル、Attention層、自己注意力(Self-Attention)、Attention Mechanism、位置エンコーディング、アーキテクチャ、GPTモデル、Open AI、BERTモデル、MLM(Masked Language Model)、NSP(Next Sentence Prediction)、RoBERTa、ALBERT(a Lite BERT)
			自己回帰モデルとディープラーニング(深層学習)	
			CNN(畳み込みニューラルネットワーク)	
			VAE(変分自己符号化器)	
			GAN(敵対的生成ネットワーク)	
			RNN(回帰型ニューラルネットワーク)	
			LSTM(長・短期記憶)	
			Transformerモデル	
			Transformer登場以後の派生モデルの系譜	
	ChatGPT	テキスト生成AI「ChatGPT」の仕組みと歴史を学習し、GPTモデルの性能を理解する	ChatGPTとは	ChatGPT、GPT-1、自然言語処理(NLP)、GPT-2、パラメータGPT-3、InstructGPT、GPT-3.5、GPT-4、データセット、RLHF(Reinforcement Learning from Human Feedback)、アライメント(Alignment)、ファインチューニング、ハルシネーション(Hallucination)、マルチモーダル、Code Interpreter、GPTs、GPT-4o、GPT-o1、GPT-o3、GPT-o4、GPT-4.1、GPT-5、Sora、Operator、Codex、Image Generation、Gemini、Claude、Copilot
			対話型AIの変遷とChatGPTの歴史	
			GPT-1	
			GPT-2	
			GPT-3	
			GPT-3.5	
			GPT-4	
			Code Interpreter	
			GPTs	
			GPT-4o	
			GPT-o1	
			GPT-o3	
			GPT-o4	
			GPT-4.1	
			GPT-5	
			Sora	
			Operator	
			Codex	
			Image Generation	
	その他の主要生成AI	ChatGPT以外の主要なテキスト生成AIについて概要を理解する	Gemini	Gemini、Claude、Copilot
			Claude	
			Copilot	

大項目	中項目	学習目標	学習項目	詳細キーワード
第3章 現在の生成AI(ジェネレーティブAI)の動向	生成AIが出来ることと 主なサービス	現段階において、生成AIを活用することで実現できる生成物を理解する	テキスト生成AI	画像のリサイズ、正規化、データの 水増し(augmentation)、データ拡張 技術、リマスタリング、Claude、 Gemini、Sora、自己回帰モデル、 Veo3
			画像生成AI	
			音楽生成AI	
			音声生成AI	
			動画生成AI	
	ディープフェイク(深層偽造)技術	深層偽造(ディープフェイク)の危険性を理解する	ディープフェイクとは	ディープフェイク(深層偽造)技術、 偽情報(ディスインフォメーション)
			ディープフェイクによる事件	
	RAG	RAG(Retrieval Augmented Generation、検索拡張生成)の歴史や仕組みなどについて理解する	RAGとは	RAG(Retrieval-Augmented Generation)、チャンク、ベクトルデータベース
			RAGの歴史と発展	
			RAGの仕組みとメリット	
			RAGのユースケース	
	AIエージェント	AIエージェントの概要や、仕組み、ツール例などについて理解する	AIエージェントとは	AIエージェント、GenSpark、Manus、Skywork AI、MCP
			AIエージェントの仕組み	
			AIエージェントのツール事例	
			MCPと外部連携	

大項目	中項目	学習目標	学習項目	詳細キーワード
第4章 情報リテラシー・ 基本理念とAI社会原則	インターネットリテラシー	インターネットを適切に利用するために必要なスキルを理解する	インターネットリテラシーとは	インターネットリテラシー、テクノロジーの理解、情報リテラシー、セキュリティとプライバシー、デジタル市民権
	セキュリティとプライバシー	インターネットを利用する際に潜んでいるリスクと、それらがもたらす危険性を理解した上で、生成AIの利活用に知識を応用する	利用者の興味を引くフィッシング詐欺	フィッシング詐欺、スミッシング、ヴィッシング、マルウェア、アンチウイルスソフトウェア、ランサムウェア、ソーシャルエンジニアリング攻撃、スパイフィッシング、ベイト攻撃、ブラックメール、プレテキスト
			悪意のあるQRコード	
			Wi-Fiに潜む罠	
			アップロードサービスに潜む詐欺	
			不適切なコンテンツへのWebアクセス	
			ソーシャルエンジニアリング攻撃	
			プライバシー設定	
			生成AIの技術的發展に潜む脅威	
	個人情報保護の観点	個人情報の取り扱い、生成AIに関連する注意すべき点を学習する	個人情報保護法	個人情報保護法、改正個人情報保護法、個人情報保護委員会、個人情報取扱事業者、個人識別符号、要配慮個人情報、機微(センシティブ)情報、匿名加工情報、マスキング
			個人情報の詳細な定義	
			要配慮個人情報	
			機微(センシティブ)情報	
			匿名加工情報	
			生成AI活用における個人情報の取り扱い	
	制作物に関わる権利	生成AIに関しての法律を学習し、AI生成物を生成した人間の有する権利や責任の所在を学習する	知的財産権	知的財産権、著作権、特許権、商標権、意匠権、肖像権、パブリシティ権、不正競争防止法、営業秘密、限定提供データ、著作権侵害、名誉棄損、生成物
			生成AI 活用における知的財産権	
			肖像権とパブリシティ権	
			生成AI活用における肖像権とパブリシティ権	
			不正競争防止法	
			生成AI活用における不正競争防止法	
			AI生成物に関する権利	
			AI生成物に関する事実確認	
			AI生成物が既存の権利を侵害する可能性	
			AI生成物の著作権の所在	

大項目	中項目	学習目標	学習項目	詳細キーワード
第4章 情報リテラシー・ 基本理念とAI社会原則	AIを取り巻く理念と 原則・ガイドライン	日本におけるAIの活用に関する社会的な指針(ガイドライン)や遵守すべきAI社会原則を理解する	AI社会の基本理念	人間の尊厳が尊重される社会 (Dignity)、多様な背景を持つ人々が多様な幸せを追求できる社会 (Diversity & Inclusion)、持続可能な社会 (Sustainability)
			AI社会原則	人間中心の考え方、安全性・公平性、プライバシー保護、セキュリティ確保、透明性、アカウンタビリティ
			共通の指針	人間中心、安全性、公平性、プライバシー保護、セキュリティ確保、透明性、アカウンタビリティ、教育・リテラシー、公正競争確保、イノベーション
			高度なAIシステムに関する事業者に通の指針	
			AI ガバナンスの構築	環境・リスク分析、AIガバナンス・ゴール、AIマネジメントシステム
			AI の事業活動を担う3つの主体	AI 開発者 (AI Developer)、AI 提供者 (AI Provider)、AI 利用者 (AI Business User)
	AI新法	2025年6月4日に交付されたAI新法(人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律)の概要や事業者が理解すべき事項などについて理解する	AI新法の必要性	AI新法、人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律
			AI新法の基本構造	
			AI新法の内容	
			注意すべき具体的なリスク	
			AI事業者ガイドラインとの関連	

大項目	中項目	学習目標	学習項目	詳細キーワード
第5章 テキスト生成AIのプロンプト制作と実例	LMとLLM	大規模言語モデルについて理解する	LM(Language Model : 言語モデル)	LM、n-gramモデル、ニューラル言語モデル、LLM、プレトレーニング、ハイパーパラメータ、Temperature、Top-p、プロンプト、プロンプトエンジニアリング
			LLM(Large Language Model: 大規模言語モデル)	
			プロンプトエンジニアリング	
	プロンプティングの基礎	プロンプトの基礎知識を学習する	Zero-Shot プロンプティング	Instruction、Context、Input Data、Output Indicator、Zero-Shot プロンプティング、Few-Shot プロンプティング
			Few-Shot プロンプティング	
	LLMプロンプティングの実践	テキスト生成AIにおける基礎的なプロンプティング技法について学習する	文章の校正、校正箇所の確認	
			文章の整理	
			文章の要約	
			箇条書きを文章に変換、文章を箇条書きに変換	
			文章の対象を変更する	
			話者の設定を変更する	
			文章を会話のやり取りへ変換	
			例え話で理解を深める	
			数字の変換	
	テキスト生成AIを用いたビジネス応用	生成AIのビジネス応用について学習する	メールの作成	
			アンケート項目の作成	
			アンケートの分析	
			キャッチコピーの作成	
			ビジネス書類のテンプレート作成	
			アジェンダの作成	
			業務の手順を分解	
			タスクの抽出	
			外国語の翻訳	
			英単語から英文の作成	
			海外企業宛のメール文章の作成	
			ディベートを行う	
			姓と名の分離	
			ふりがなの記載	
			ブレインストーミング	
			質問させながら一緒に進める	
	テキスト生成AIの不得意なこと	テキスト生成AIの不得意なことについて学習する	正確な文字数の指定	
			計算	
			最新の情報	
			芸術の批評	

【生成AIパスポート試験シラバス改訂内容】
(2026年2月試験より適用)

章	改訂内容	改訂日
2章	<p>【改訂ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">・ChatGPTやその他の主要生成AIに関する言及の追加 <p>【学習項目の追加】</p> <ul style="list-style-type: none">■ Section2 GPT-o1, GPT-o3, GPT-o4, GPT-4.1, GPT-5, Sora, Operator, Codex, Image Generation■ Section3 Gemini, Claude, Copilot <p>【詳細ワードの追加項目】</p> <p>GPT-o1, GPT-o3, GPT-o4, GPT-4.1, GPT-5, Operator, Codex, Image Generation, Gemini, Claude, Copilot</p>	2025/10/1
3章	<p>【改訂ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">・画像生成AIや動画生成AIについて現在主流とされている技術やツール内容の更新・RAGやAIエージェントに関する言及の追加 <p>【学習項目の追加】</p> <ul style="list-style-type: none">■ Section3 RAGとは, RAGの歴史と発展, RAGの仕組みとメリット, RAGのユースケース■ Section4 AIエージェントとは, AIエージェントの仕組み, AIエージェントのツール事例, MCPと外部連携 <p>【詳細ワードの追加項目】</p> <p>自己回帰モデル, Veo3, RAG (Retrieval-Augmented Generation), チャンク, ベクトルデータベース, AIエージェント, GenSpark, Manus, Skywork AI, MCP</p>	2025/10/1
4章	<p>【改訂ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">・「AI事業者ガイドライン(第1.0版)」から「AI事業者ガイドライン(第1.1版)」に改訂されたことによる内容の更新・AI新法(人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律)に関する言及の追加 <p>【学習項目の追加】</p> <ul style="list-style-type: none">■ Section6 AI新法の必要性, AI新法の基本構造, AI新法の内容, 注意すべき具体的なリスク, AI事業者ガイドラインとの関連 <p>【詳細キーワードの追加項目】</p> <p>AI新法, 人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律</p>	2025/10/1